

☆博物館クイズにチャレンジ☆

ようこそ旭川市博物館へ。旭川市博物館は、アイヌの人たちに関する多くの資料も展示しているんだよ。展示もみながらクイズに答えてみよう。



Q1 縄文時代の人たちは、自分たちの使う道具を身のまわりにあるもので作っていました。さて、どんな道具をどんなものから作っていたでしょう。

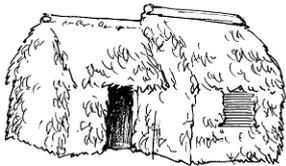
- ・ ナイフを _____ で作った。
- ・ おなべを _____ で作った。

アイヌの祖先でもある縄文時代の人たち。縄文時代は、鉄の道具はまだ使われていない時代だったんだよね。



Q2 アイヌの人たちが住んでいた竪穴住居とチセ。竪穴住居は縄文時代から平安時代までつかわれていた住居。チセは鎌倉時代から江戸時代までつかわれていた住居なんだ。さて、竪穴住居とチセに違いについて、何が違うか見つけてみよう。いくつ、見つけられるかな。

- ・ _____
- ・ _____
- ・ _____



「竪穴住居」と「チセ」の展示を比べてみよう。竪穴住居よりチセの方が現代の家の「つくり」にやっぱり近いかなあ。

Q3 アイヌの人たちは、動物の狩りだけでなく農業もやっていたんだ。お米の仲間のアワやヒエ収穫するとき、アイヌの人たちは、ある物で道具作ったよ。何を使って作ったでしょう。

(答え) _____

アイヌの人たちは、アワやヒエといった穀物も作っていたんだねえ。



Q 4 鎌倉時代になると、アイヌの人たちは物々交換をするために、北海道の外の世界にどんどん進出していった。そこでアイヌの人たちは、ある人たちと戦争をすることになったんだ。さて、アイヌの人たちはどこで、誰と戦争をしたでしょう。

・ _____ で、 _____ と戦った。

アイヌの人たちと戦ったこの人たちは、鎌倉幕府下の日本（九州北部）への二度にわたる侵略が歴史上の出来事でも有名だね。



Q 5 アイヌの人たちが物々交換で手に入れたもののなかで、女性の宝物になっていたものがあるんだ、それは何かな？

（答え） _____

アイヌの人たちは、本州の人たちや北方民族と活発な交易をしていたんだ。縄文社会にはみられなかった貧富の差がアイヌの人たちの社会には存在していて、より多くの宝物を手に入れようと、自分たちが生活する分以外にもクマなど動物の毛皮をとったり干したサケをたくさん生産したりしていたんだよ。



さあ、全問出来たかな。

アイヌの人たちは狩りや農業で生活し、さらに宝物を求めて他の民族とも交流し、時には争いもしていたんだね。アイヌの人たちの様々な暮らしぶりを知ることができたかな。

MEMO